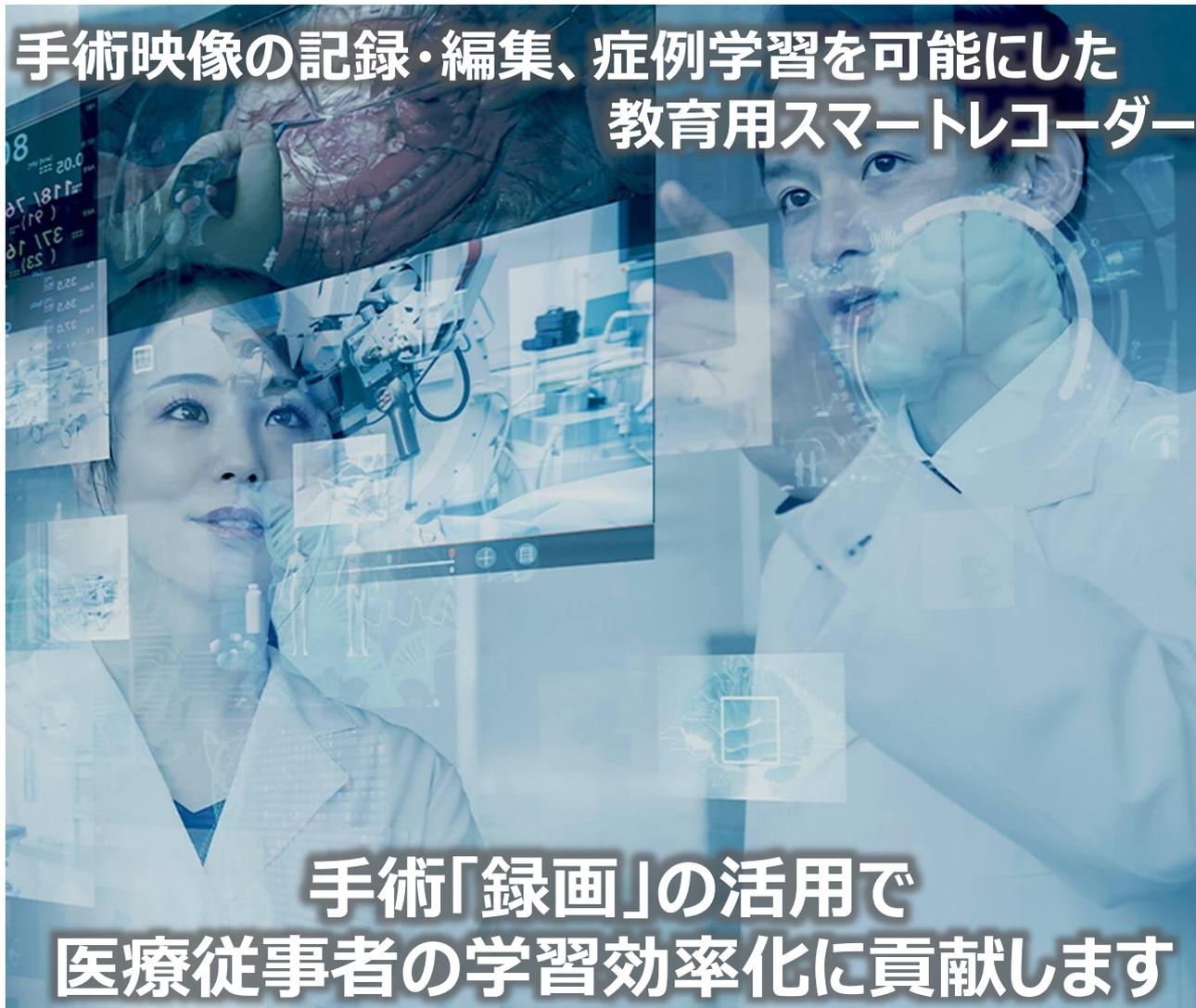


NTTコミュニケーションズがおすすめる

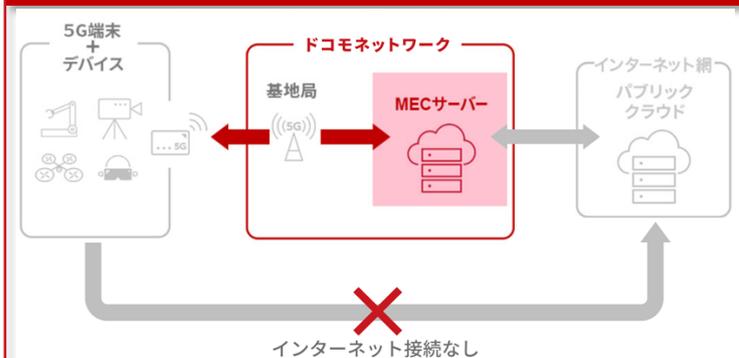
docomo MEC[®]にも対応した医療教育サービス



OPeDrive



docomo MEC[®] 概要図



MECはキャリア網内にサーバを配置することで、「閉域性」「通信ゆらぎ抑制・リアルタイム性」「通信の効率化」を実現し、ソリューションを高度化させる技術です。

docomo MEC[®]とは？

ドコモネットワーク内に配置されたエッジサーバーです。**全国の5Gモバイル回線からサーバーに閉域接続**できるので、IoT端末の高度な利用に最適なネットワークを構築します。全国8つの拠点数があり、**スムーズかつ高セキュアな通信環境をどこからでも提供するのが docomo MEC[®]です。**

※MEC : Multi-access Edge Computing
(5Gで分散処理を実現するエッジコンピューティング技術。4G/LTEでも利用可)

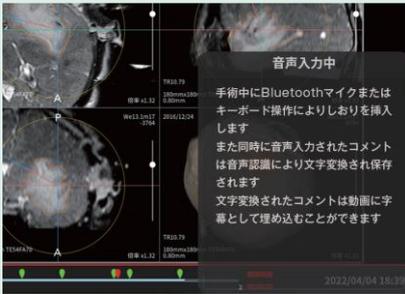
OPeDrive の特徴的な5つの機能

《①動画編集なしでの手術振り返り》



付属の専用ソフトウェアを使い、手術中に作成されたしおり部分を頭出しするだけで面倒な動画編集なしで手術振り返りを行う事が出来ます。

《③しおり挿入、音声入力機能》



手術動画にしおりと音声コメントを挿入することにより、執刀医の戦略やコツが見える化した手術記録を作成出来ます。

《⑤シンプルで使いやすいUI》



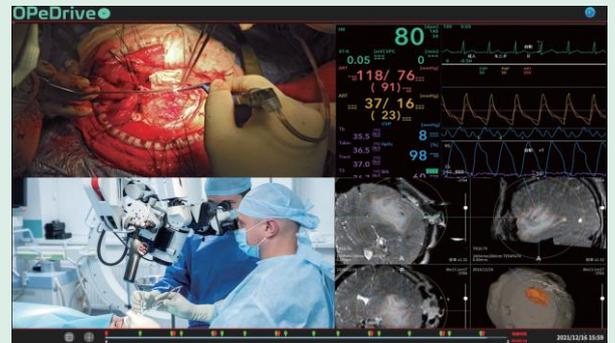
ユーザーごとのIDでログインし録画開始ボタンを押すだけ。シンプルで使いやすいユーザーインターフェースです。

《②ダイジェスト動画を簡単作成》



付属の専用編集ソフトウェアで、手術中に挿入したしおりを起点に、文字コメント、音声入りのダイジェスト動画を簡単作成。手術後にしおりとコメント追加を行う事も可能です。また患者の個人情報等を動画上でマスキングする簡易匿名化機能もあり、動画ファイルを持ち出す場合は暗号化されます。

《④録画機能(多画面同期録画)》



術野に加え周辺画像を時間同期させて録画することにより手術全体を記録できます。また多画面録画と合わせて詳細な手術記録を作成でき、記録の教育教材化としてのご活用も可能です。

OPeDrive×docomo MEC[®]で実現できること

- 高精細な手術映像をリアルタイムで伝送
- モバイル端末でも動画編集等の高負荷業務の高速処理が可能に
- 機密性の高い患者さま情報なども安全に管理・運用可能[※]

※docomo MEC[®]は3省2ガイドラインに対応しています。3省2ガイドラインの遵守にあたっては、対応サービスを導入するだけでなく、お客さま側での対応が必要です。詳しくはdocomo MECポータルサイトの該当ページをご参照ください。

※docomo MECポータルサイト3省2ガイドラインページ：<https://www.mec.docomo.ne.jp/portal/2G3M.html>

- OPeDrive 各サービス名称は、株式会社OPEX[®]PARKの商標です。
- ロゴ、アイコンなどすべてのデザインに関する一切の権利は、株式会社OPEX[®]PARKに帰属します。
- 「docomo MEC[®]」は株式会社NTTドコモの登録商標です。NTTドコモが提供元でありNTTコミュニケーションズが販売するサービスです。

お問い合わせ先はこちら

NTTコミュニケーションズ株式会社
5G&IoTサービス部 メディカルビジネス推進チーム
メールアドレス：opedrive@ml.ntt.com